

わたしたちの健康

新年のご挨拶

朝霞地区医師会会長 橋本 啓一

☎048-464-4666

「政権交代と医療」

明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、今年も希望に満ちた新年をお迎えのことと思います。

昨年は2つの大きな出来事がありました。その一つは衆議院議員総選挙における民主党の勝利、もう一つは新型インフルエンザの大流行です。

わが国は世界一の長寿国であり、健康度も世界一であることはWHO（世界保健機関）が認めていることです。これは昭和37年からの国民皆保険制度により、誰でも、どこでも、好きな医療機関にかかることが出来るという、ほかの国ではまね出来ない制度のお陰です。その割に、医療にけるお金は大変安く、GDP（国内総生産）比率は先進8か国中最下位、OECD（経済協力開発機構）加盟30か国のうちでも22位となっており、経済大国の割に医療にかけるお金が極めて少ないといえます。今日の医療は日進月歩であり、医療技術、医療機器や薬も進歩し、それだけ医療費は増大します。ここ数年続いた医療費抑制策が救急医療、小児医療、周産期医療に代表される医療崩壊の大きな原因になったことは間違いありません。

「新型インフルエンザ」

民主党のマニフェストによれば、医師数、医療費ともにOECD並みに引き上げることですので、医療崩壊にも歯止めがかり、国民の皆様の満足ゆく医療が提供できるのではと期待しております。

私たち医師会も、志木市立病院の夜間小児救急のお手伝いをはじめ、病院群輪番制、健康診断事業、予防接種等、行政の方たちと協力して、安心できる街づくりに尽くす覚悟です。

昨年4月にメキシコで発生し、5月にわが国に上陸したブタ由来の新型インフルエンザは、徐々に患者数も増え、秋以降11月になっても増加の一途をたどっております。

従来の季節型インフルエンザと異なる点は、気温が高く、湿度が高い夏にも衰えをみせないこと、若年者に多いことがあげられます。

新型であるためワクチンの開発、生産が追いつかず、昨年10月下旬から始まった予防注射も、医療従事者妊娠している人、重い病気を抱えている人、小学3年生以下に限られておりましたが、新年には希望者全員に行きわたるのではないかと考えられます。ただし、誤解しないで欲しい

ことは、ワクチン注射をしたからといって新型インフルエンザにからないわけではなく、症状を軽くしたり、重い合併症を防ぐのがその作用ですので注意が必要です。

感染しないことが大切で、そのための留意点は次のとおりです。

(1) 咳をしている人、インフルエンザの人に近づかない。同じ部屋にいないこと。2m以上の距離を置くこと。

(2) 咳エチケット：なるべく外出時にはマスクをつけ、咳やくしゃみ有的时候にはティッシュなどで口を押さえること。人に面と向かって咳をしないこと。

(3) 手洗い：石けんや流水でよく洗うこと。60〜80%の消毒用アルコールはウイルスを死滅させるというわ

れております。

(4) 清掃と消毒：ウイルスの付いた手で、触れたところにウイルスは付着します。机、ドアノブ、スイッチなどの消毒が大切です。

(5) 外出：あまり用事がないのに混み合ったところに出かけないことも重要です。

(6) かかったと思ったら早めに医療機関を受診してください。

皆さんにとって今年も健康で良い年でありますことを願っております。

わたしたちの健康

日曜・休日に実施している医療機関

午前10:00〜午後4:00

月日		場所	診 療 所 名	科 目	☎ (048)	場所	診 療 所 名	科 目	☎ (048)
1	10	朝霞	村山クリニック	内・循	471-1636	和光	中川眼科	眼	465-1144
	11	新座	新座中央通り診療所	内・小	473-3331	朝霞	北あさが城北クリニック	整・消・肛・ 外・リハ・胃	474-9066
	17	新座	志木小児科・アレル ギー科クリニック	小・アレ	481-1064	和光	和光内科外科診療所	内・外・皮・ 小・リハ	466-2235
	24	朝霞	所医院	内・小	463-1316	新座	飛田耳鼻咽喉科	耳	479-4062
	31	和光	西谷医院	内・小	461-2226	朝霞	まつおか眼科クリニック	眼	450-2030

※当番医は変更になる場合もあります。確認してからお出かけください。

※年末年始の医療機関診療状況等は広報あさか12月15日号をご覧ください。